

今日は楽しみにしていた遠足の日です。  
「行ってきます！」けんたは、わくわくしながら家を出ました。

動物園に着くと、みんなでいろいろな動物を見て回りました。キリンやゾウ、カバ、ライオンなどたくさん動物がいて、みんなの笑顔があふれていました。しばらくすると先生が

「少しの時間、自由時間にします。十一時から、白くまショーがあるので、この場所に集合してください。」と伝えられました。

けんたは、仲良しのわたるといっしょに小さな広場へ行って遊んでいました。

そこには、すべり台やブランコがありました。

「ブランコやろう！」けんたが言いました。「いいね！」動物園のブランコは学校のブランコよりも、勢いがついて、二人は夢中になって遊びました。

（間をあける）

すると遠くの方で先生が、

「もうすぐ集合時間ですよ。」と時間を知らせる声が聞こえました。

「集合時間だって。そろそろ行くこうか。」とわたるがけんたに言いました。

「ちょっとまって、まだいいよ。あと一回！」けんたはまたブランコを漕ぎ始めました。

「やっぱりブランコは楽しいな。」

（間をあける）

そして気づくと周りには誰もいなくなっていました。

「どうしよう」わたるはしんぱいになりました。それから集合場所へ行くと、

「遅いじゃない、何をしていたの。もう白くまショーは始まってしまいましたよ。」先生が怒っていました。

時間を見ると、集合時間をとくに過ぎていました。みんなも不安そうな顔をしていました。急いで白くまショーのところへ行くと、

「白くまショーですが、時間が過ぎておりますので、観ることができません。」係の人が言いました。結局、楽しみにしていた白くまショーは観ることができませんでした。クラスみんなの悲しい顔を見て、けんたはなんとも言えない気持ちになりました。